

# 新型SS「G」曲り吊架金物

構造を抜本的に見直し、作業性および安全性の更なる向上を図りました。

## 概要

- 事前に本体固定ができるため、作業性、安全性の向上が図れました
- 本体形状変更に伴い支持板が不要になりました
- ボルトがSSマガリ用ボルトと共用で使用可能となりました

従来品



3部材を同時  
固定が必要



支持板



開発品

新  
製  
品



本体固定後  
ケーブル固定可能



※H25年11月 VE&VA提案 正式採用